

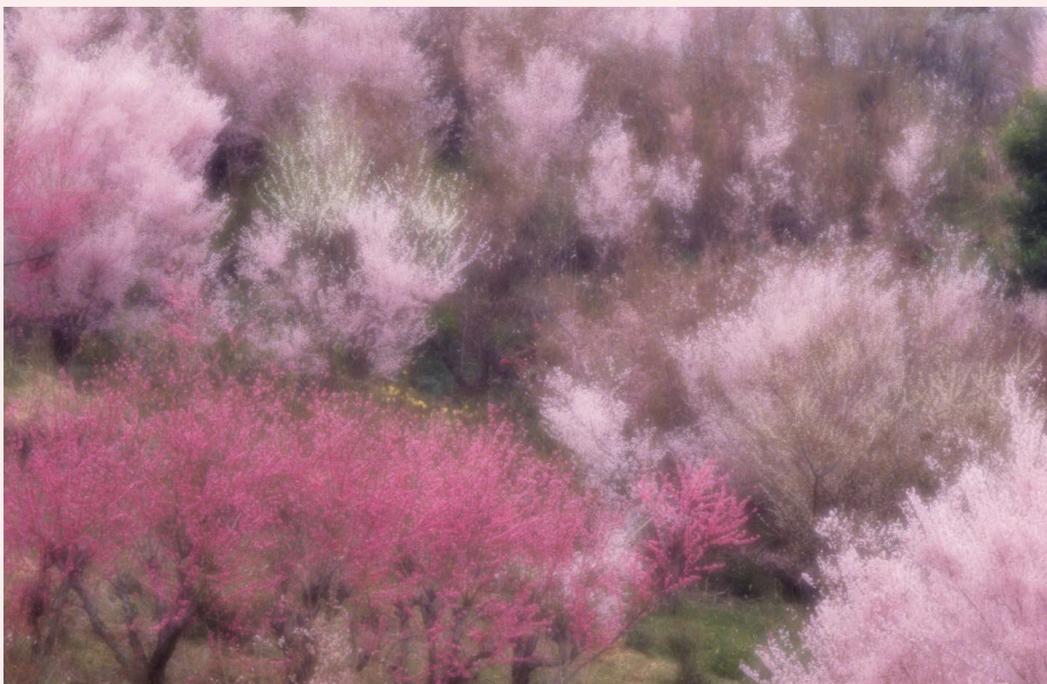
福島市写真美術館 リニューアルオープン記念企画
秋山庄太郎 生誕百年写真展



「花信」

はなだより

十三歳
初めて撮った一枚から
八十二歳
ラストステージを
飾った作品まで



上：『花見山公園』『この世の桃源郷であると断言してもよい』と秋山庄太郎に言わしめた日本一の春の風景。
左：『湖畔秋色』（女優・原節子）一流の写真家としての地位を揺るぎないものとした代表作のひとつ。
右：『薔薇』永遠の美女・原節子への思いを抱きながらとらえ続けたライブワーク「花」の中心的テーマ。
撮影：秋山庄太郎 ©秋山庄太郎写真美術館

2021年 5/29_土 ▶ 6/30_水 9:00 ▶ 16:30 観覧無料 会期中無休
最終入館 16:00 まで

主催：福島市 共催：(公財)福島市振興公社 協力：秋山庄太郎写真美術館、秋山庄太郎写真芸術協会、(有)イマジン・アートプランニング、(株)スリーノーマン

秋山庄太郎映像作品『花舞台』に楽曲を提供。

中村由利子 ミュージアムコンサート
～ほほえみのとき～

6/6_日 1部：13:00～14:00
2部：15:00～16:00
・各回先着40名様
・当日9:00から整理券配布

観覧無料

花見山をテーマにした『桃源郷』、東日本大震災復興支援曲『えがおの日まで』など名演奏のひとつを。



写真家秋山庄太郎の興味深い逸話や撮影のヒントなど、秋山写真芸術の世界をおたのしみください。

秋山庄太郎流 写真芸術 ビギナー講座

定員：12名様(申込先着順)
申込先：福島市写真美術館 TEL.024-563-4990
申込受付：5/20より 受付時間(9:00～16:30)
パート1：『秋山庄太郎写真芸術の魅力』
パート2：『たのしい撮影ワンポイントアドバイス』
パート3：『秋山庄太郎流 室内撮影 ミニ体験コーナー』

13:00～15:00 参加無料

くわしくは裏面を御覧ください。

福島市写真美術館 (通称：花の写真館)



〒960-8002 福島市森合町11-36 TEL 024-563-4990

お問い合わせ 福島市文化振興課文化財係
TEL 024-525-3785

お車の駐車台数に限りがありますので、
乗合せが公共交通機関のご利用にご協力ください。

新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください

・手指の消毒やマスク着用の徹底をお願いします。
・発熱等の症状がある場合はご来場をお控えください。
・万が一の場合のため、ご来場前に接触確認アプリ「COCOA」のインストールをお願いします。



※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を中止する場合があります。あらかじめご了承ください。



あきやま しゅう た ろう 秋山庄太郎 (1920~2003)

東京・神田生まれ。女優ポートレートを数多く手がけ、第一線に立つ写真家としての地位を不動のものにする。さまざまな写真関連団体の重職を務め、写真文化の発展に尽力。ライフワーク「花」により写真芸術の大衆化に貢献。

1970年代以降、当時「知る人ぞ知る」地であった福島市郊外の花見山公園を「桃源郷」と絶賛し、同園の名を全国に広めた。

1986年紫綬褒章、1993年旭日小綬章を受章。

2001年福島市ふるさと栄誉賞を受賞。

写真提供：秋山庄太郎写真美術館（東京・南青山）

○秋山庄太郎写真美術館HP



花見山公園 「見せてくらんしょ」「ほんじゃ、見らんしょ」で60余年

花見山の中心である「花見山公園」は、現在の三代目園主・阿部一夫さんの祖父にあたる初代園主の伊勢次郎さんが、生け花などとして出荷する花卉を生産するために、敷地内の山を開拓していったことに始まります。一夫さんの父で二代目園主の一郎さんは伊勢次郎さんの志を受け継ぎ、さらに美しく花々が咲き誇る山にしていきました。

気が付けば、山に咲く花を「見せてくらんしょ(見せてください)」と言われた一郎さんは、合言葉のように気さくに「ほんじゃ見らんしょ(それじゃ見てください)」。昭和30年頃から、一般の方に山を開放するようになりました。

そして今日も、阿部一夫さんをはじめ阿部家の皆さんがその思いを大切にしながら、花見山公園を守っています。



二代目園主
故 阿部一郎さん



三代目園主
阿部一夫さん

こちらも
ご覧ください

福島市花見山特設サイト



催事 中村由利子 ミュージアムコンサート

6/6日
観覧 無料

1部：13:00～14:00

2部：15:00～16:00

・各回先着 40名様

・当日 9:00 から整理券配布

中村由利子(作曲家/ピアニスト)

1987年のデビュー以来、ニューエイジミュージックの代表的な作曲家として幅広い層に支持され、TOKYO FM「ジェット ストリーム」のテーマ、宮崎駿監督による三鷹の森ジブリ美術館短編アニメーション「星をかった日」など、多方面への楽曲提供も行い、これまでに約2000曲を作曲し、40枚以上のアルバムをリリース。「風景が見えるようなピアノ」と評されることが多く、作曲センスと柔らかなピアノタッチで多くのファンを魅了し続けている。



○中村由利子
オフィシャル HP



講座 秋山庄太郎流 写真芸術 ビギナー講座

6/13日 13:00～15:00
参加 無料

全3部構成

会場：2階多目的室

定員：12名様(申込先着順)

申込先：福島市写真美術館

TEL.024-563-4990

申込受付開始日時：5/20 木より

受付時間(9:00～16:30)

参加者持ち物：カメラ

(スマホ、タブレットもOK)

※カメラ各機種の具体的な操作はお答えできないことがあります。

協力：秋山庄太郎写真芸術協会



パート1：『秋山庄太郎写真芸術の魅力』

(講師：秋山庄太郎写真美術館 主任学芸員 齋藤智志)

内容：秋山の作品、著述などから、ライフワーク「花」への取り組みを解説。

時間：約 50分



パート2：『たのしい撮影ワンポイントアドバイス』

(講師：フォトアーティスト 舘 弘美)

内容：自宅や近所での撮影ヒントを紹介。

時間：約 40分

パート3：『秋山庄太郎流 室内撮影 ミニ体験コーナー』

内容：花、小物などの撮影例を紹介。

時間：約 20分



公共交通機関をご利用の方は

●路線バス 福島駅東口停留所 9番ボールより市内循環もりん1コース(大町)、または市内循環もりん2コース(県立美術館)へ乗車「福高前」下車 約15分 福高前停留所より東へ徒歩1分

●パークアンドライド ●MOMORIN シェアサイクル



こちらをご利用ください。詳しくはQRコードを読み取ってホームページをご覧ください。



お車をご利用の方は

東北自動車飯坂インターから市街方面、国道13号を經由 約15分

●駐車場 13台 ※おもいやり駐車場含む
※第2駐車場 16台

お車の駐車台数に限りがありますので、乗合せか公共交通機関のご利用にご協力ください。

●福島駅東口より徒歩 約20分

福島市写真美術館(通称：花の写真館)



〒960-8002 福島市森合町11-36 TEL 024-563-4990

お問い合わせ 福島市文化振興課文化財係
TEL 024-525-3785

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催を中止する場合があります。あらかじめご了承ください。